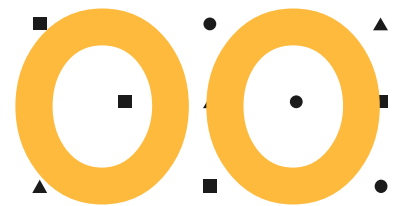


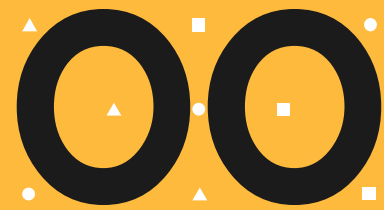
IGR

海外実習 フランス レンヌ第一大学

2019年9月～2020年3月 葛原美希



本日の目次



概要

- 01 留学先（レンヌ第一大学について）
- 02 海外実習の概要
- 03 具体的な内容
- 04 イベント
- 05 まとめ



レンヌ第一大学 について

01

海外実習報告会

IGR

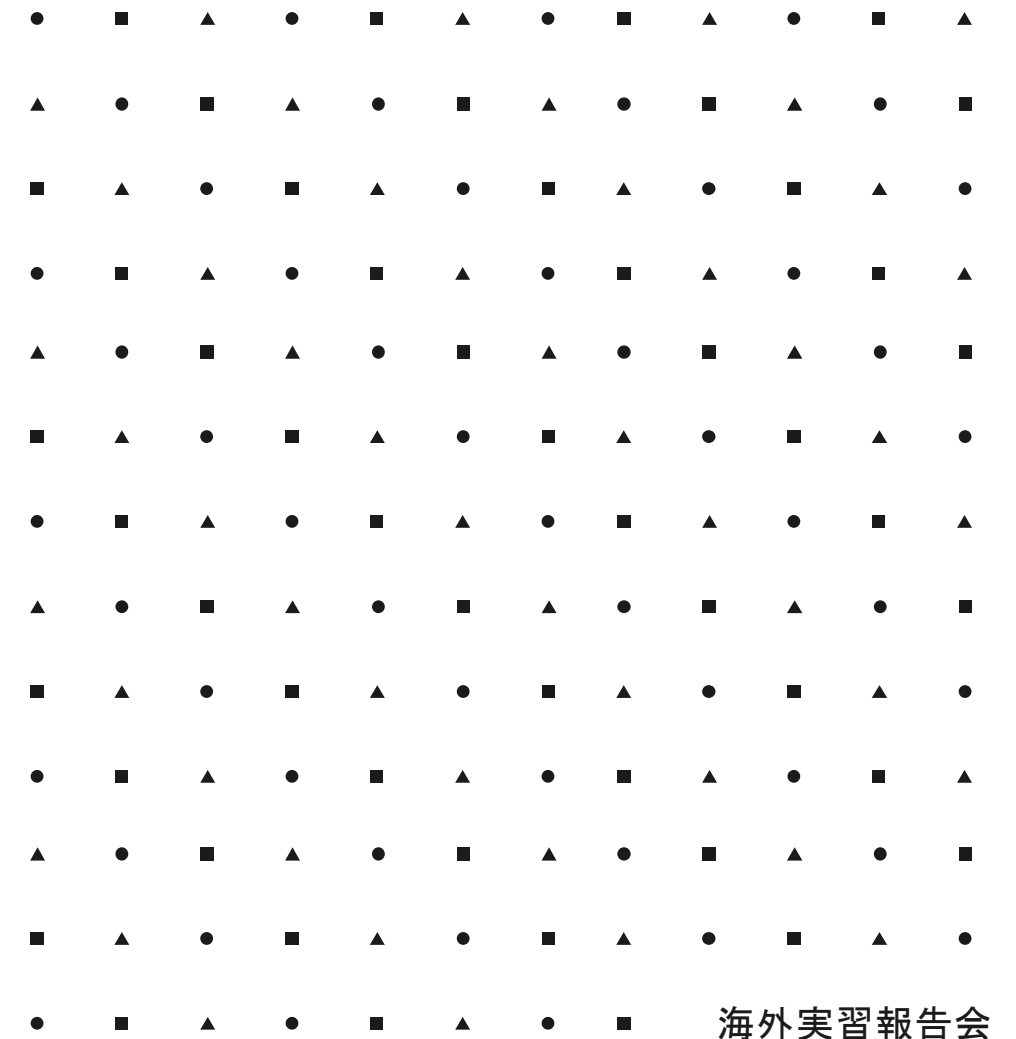
レンヌ第一大学 (IGR-IAE) 01 について

ビジネススクールなので、大学院のようなところ

経営学を中心に学ぶことができるビジネススクール。
レンヌ第一大学は理系大学で、そこと同じ系列扱いの小さな大学院。

3つの扱いを受けることができる

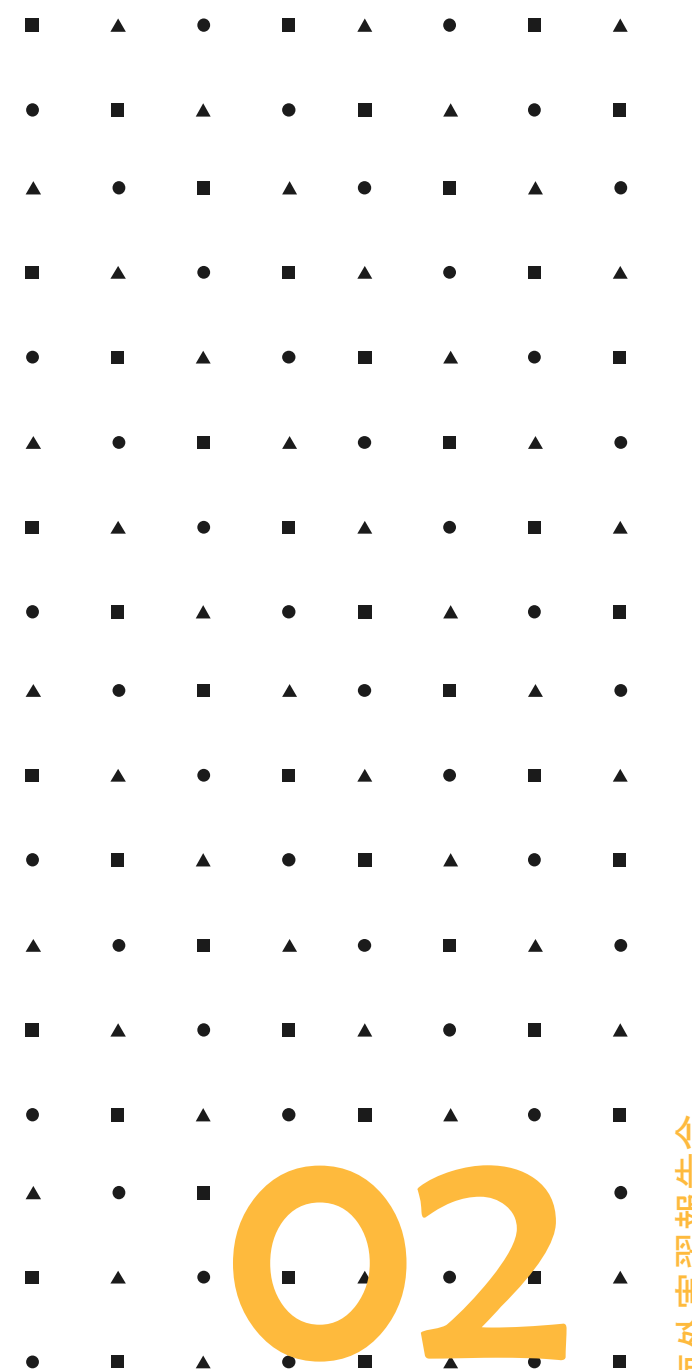
- ①交換留学生として：経営の授業・CIREF(フランス語語学学校)を受講可(無料)
- ②正規大学院生として：IGR-IAEでのフランス語の授業を受講可(無料)
- ③日本語アシスタントティーチャーとして：日本語の授業に参加



02

海外実習 の 概要

海外実習の概要



	1 semester				2 semester			3 semester	
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
FLE (フランス語) 集中講義		①経営(HR・NM)の授業 ②CIREF(フランス語)at 語学学校 ③FLE(フランス語)at IGR-IAE			①FLE(フランス語)at IGR-IAE				
プレテスト 授業見学 (中旬～)	授業見学				授業参加			実習 (※コロナのため実施できず帰国)	

02

02

海外実習報告会

海外実習の概要

ある週の時間割(1 semester)

	月	火	水	木	金	土
10:00						
11:00	FLE	HR			NM	FLE
12:00						
13:00						
14:00	FLE	Débutants	Avancé	FLE	FLE	
15:00						
16:00		Avancé	Débutants	Débutants		
17:00	FLE			Avancé	Débutants	
18:00						
19:00			CIREF	CIREF		
20:00						

02

ある週の時間割(2 semester)

	月	火	水	木	金	土
10:00						
11:00	FLE					FLE
12:00						
13:00						
14:00	FLE	Débutants	Avancé	FLE	FLE	
15:00						
16:00		Avancé	Débutants	Débutants		
17:00	FLE			Avancé	Débutants	
18:00						
19:00						
20:00						

海外実習報告会

海外実習の概要

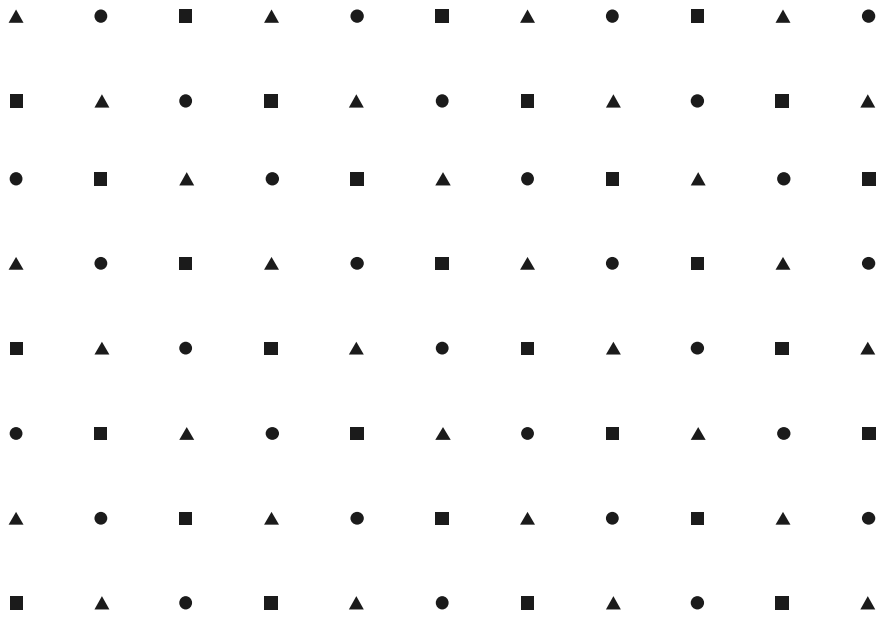
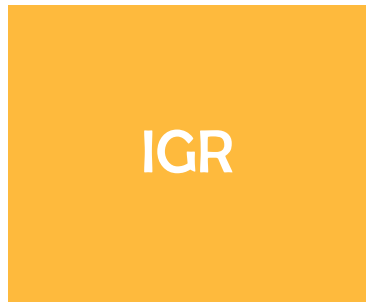
ある週の時間割(3 semester) ※コロナのため実施できず帰国

02

海外実習報告会

海外実習の概要

	月	火	水	木	金	土
10:00						
11:00						
12:00						
13:00						
14:00	Avancé	Débutants	Avancé		Avancé	
15:00						
16:00	Débutants	Avancé	Débutants	Débutants	Débutants	
17:00				Avancé		
18:00						
19:00						
20:00						



03

海外実習の 具体的な内容

03

“
分かりやすく言うと
何でも屋さん。
アシスタントとして
先生のお手伝いをする。

海外実習の 具体的な内容

■D é butants（初級）

使用言語:フランス語

授業内容:ひらがな・カタカナ～

主に、日本語未経験者の人たちのクラス。文法の前に基礎的な知識から始まる。

■D é butants（中級）

使用言語:フランス語・日本語

授業内容:初級文法～

ひらがな・カタカナを理解しており、自己紹介程度ならできる人たちのクラス。

初めの2・3か月は初級の人たちと同じ授業を受けていたが、途中から別に。

■Avanc é（上級）

使用言語:日本語

授業内容:ビジネス日本語会話～

最低でもN3を取得済みの人たちのクラス。初めの頃は、説明などは全部フランス語でしていたが、最終的には全部日本語で授業を行った。



03

海外実習の具体的な内容

01 授業見学

教室で生徒側として授業を見学。
ただ、途中で先生に参加を促されることが多いため、
しっかりと1コマ“授業見学”ができたのは5回ほど。

02 授業参加(アシスタント)

発音のお手本、発声練習、板書、授業スピードについていけない人へのサポート(メイン)、ディスカッションのファシリテーター、質問回答など、頼まれること全般を行う。

03 実習

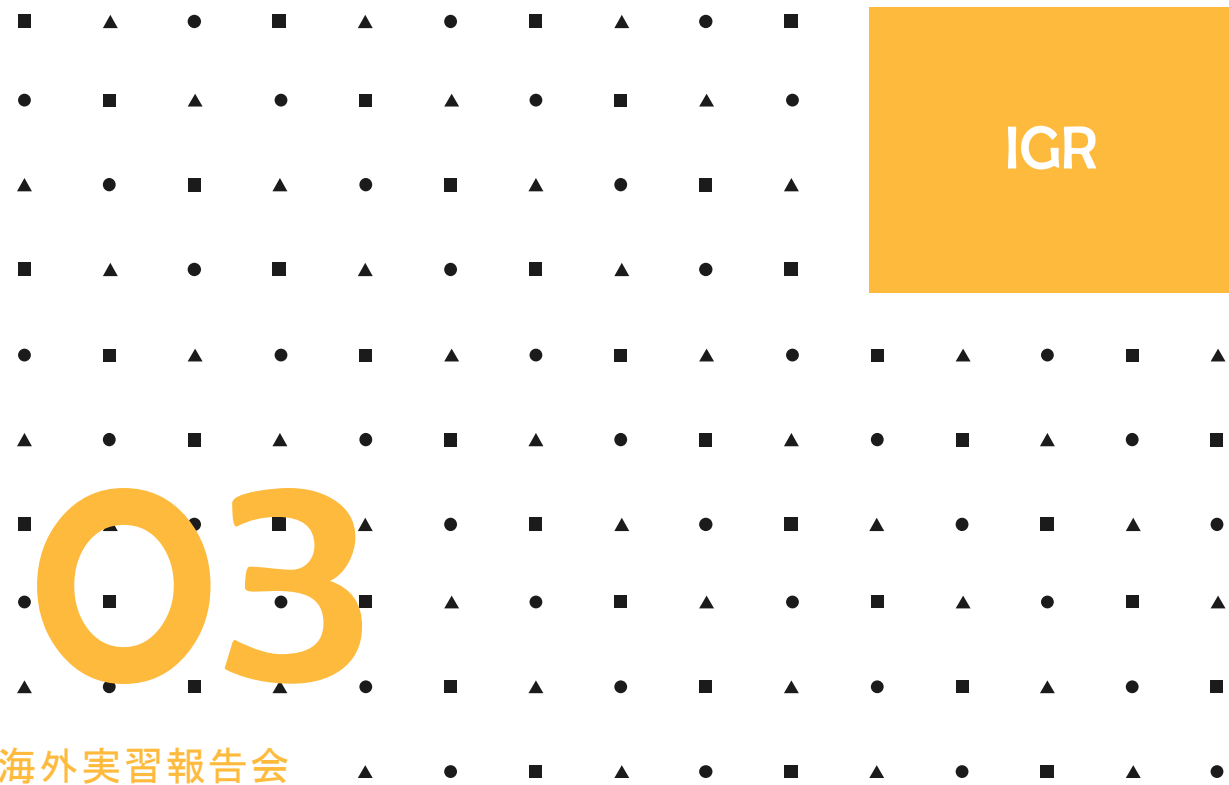
授業を行いたい旨を先生へ伝える。
↓
実施日・取り扱い課を決める。
↓
教案を作成する。
↓
実習。



03

課外実習報告会

海外実習の 具体的な内容



01 お茶体験

座学だけでなく、文化体験も行う。
かわい先生が日本から持参してくれてきたお茶セット。
私は、お茶をやったことが無いので、生徒のみんなと一緒に盛り上がった。



03

海外実習の具体的な内容

02 書道体験

好きな漢字・書きたい漢字を書く授業。

とめ、はね、はらいなどを意識する。この動画は、最後に余った赤インクと大きな紙を使い切るために、「書道パフォーマンス」と称した遊び。





イベント

04

海外実習報告会

イベント

01 ROAZHON JAPAN

日本語を勉強しているフランス人たちが企画・運営するイベント。

校舎全体を使い、日本文化紹介を行う。イベント前には朝市でチラシ配りを行う。日本人スタッフとして来場客に折り紙を教えた。



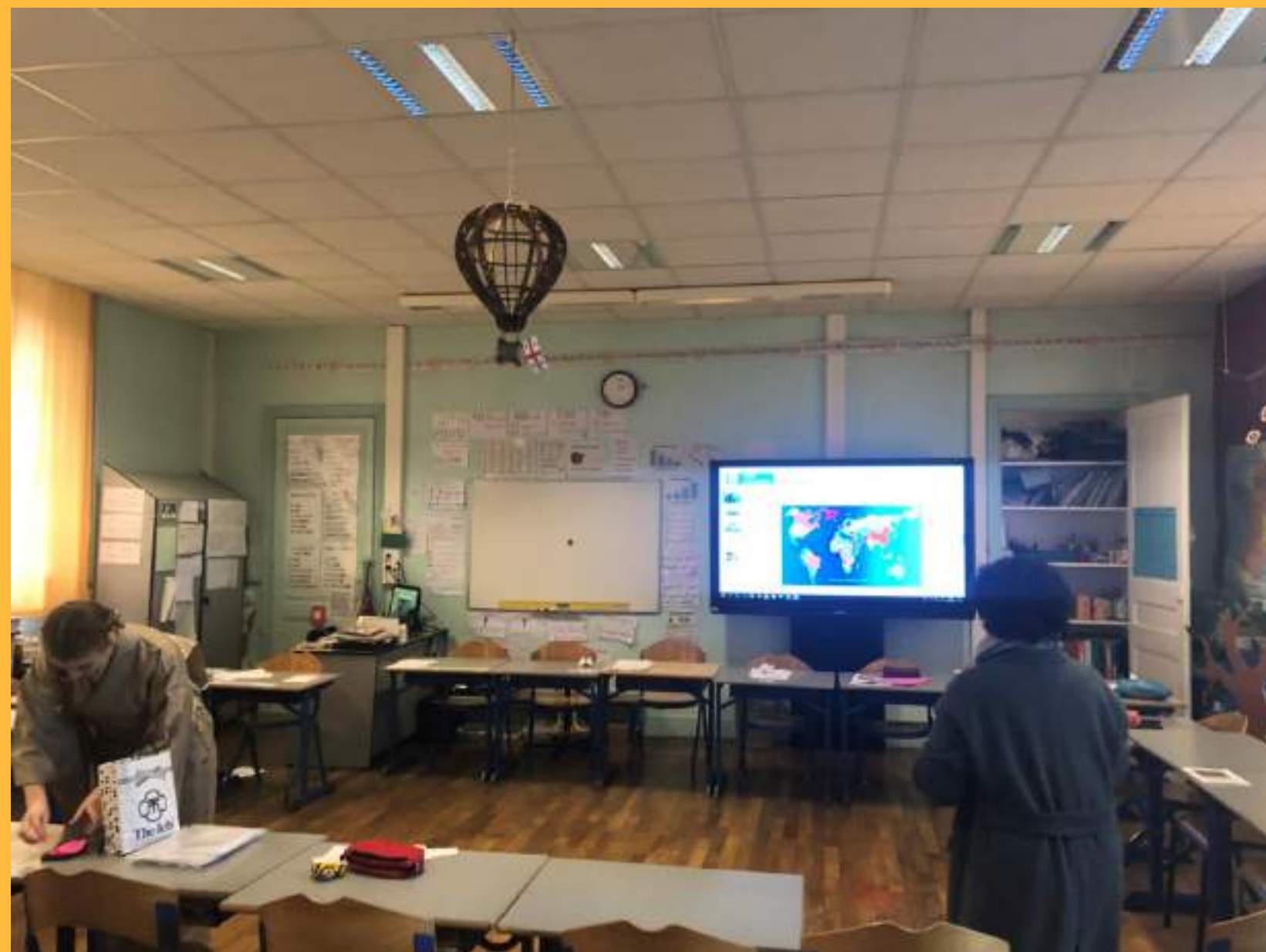
04

海外実習報告会

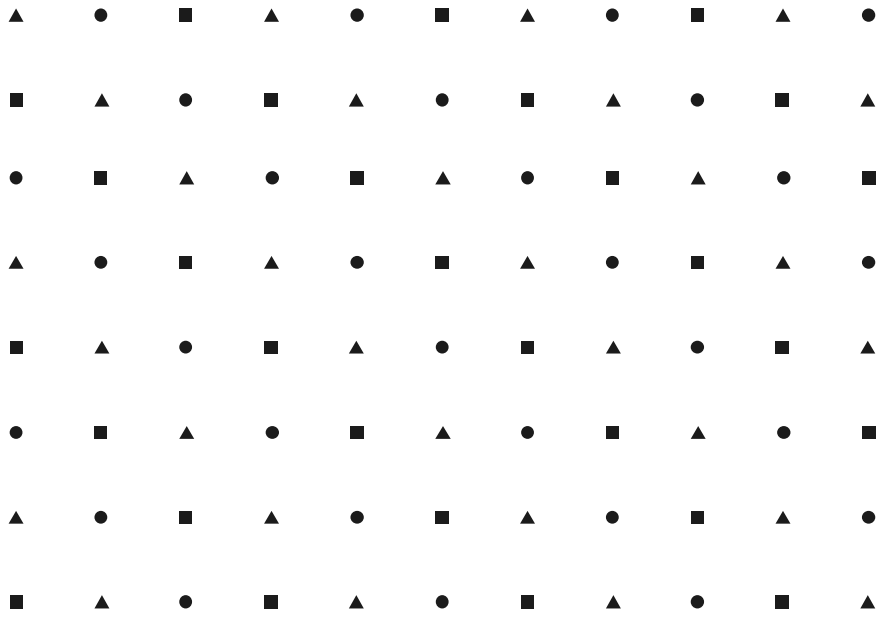
イベント

02 小学校へ日本文化紹介

フランスの公立小学校へ、日本文化紹介。低学年の子たちにフランス語で発表を行う。



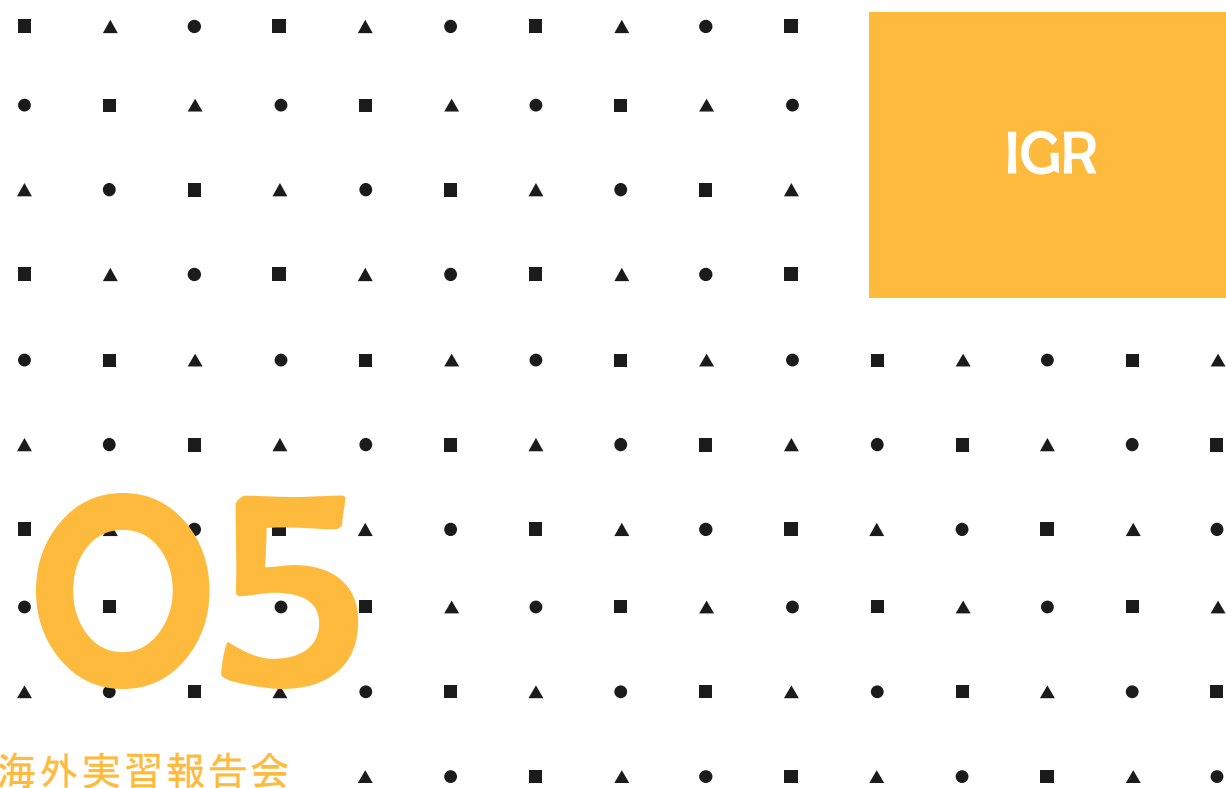
04



05

まとめ

まとめ



01 初級～上級までレベルが幅広い

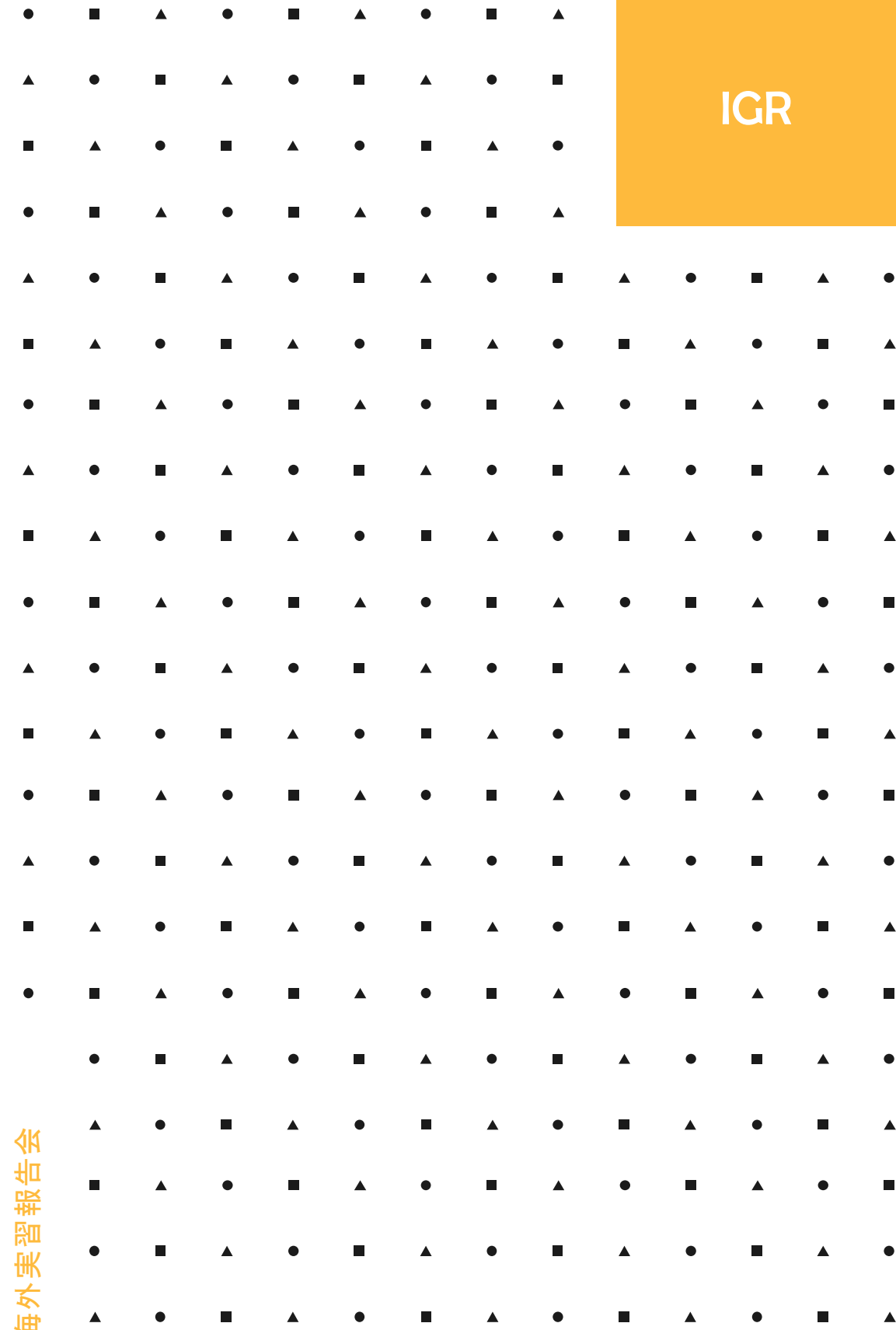
日本語レベルが様々であるため、幅広い知識が身につく。個人的には、初心者の1番最初の授業を見学できたことが良かった。

02 日本人が少ない

フランス人生徒も12名と少なく、日本人も少ないため友達になりやすい。全員とコミュニケーションが取れる。深い関係を築ける。

03 裁量が大きい

「やりたい」と伝えればやらせてもらえる環境。先生が積極的に外部との繋がりを紹介してくれたりするので、学校だけでなく、地域の日本語教室も見ることができた。



ご清聴
ありがとうございました